

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	824 情報教育振興事業										
予算科目	01-100102-14 情報教育振興に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度				
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに				

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	児童生徒の情報活用能力の育成を図るとともに、本市全体の情報教育の水準向上を目指す。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員の中から学校 I C T 教育推進委員を48名選出し、定期的に研修会を開催する。総合教育研究所職員及び学校 I C T 教育推進委員が、文部科学省等が開催する外部研修会への参加を通じ、他自治体の状況等に関する見識を深めるとともに、本市からの外部発信も併せて実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,997	5,136	5,355	5,034	5,034	
	決算額	(千円)	4,221	4,177	5,217	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,221	4,177	4,723	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	494	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,776	3,555	1,860	1,861	1,861	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	147.66	61.09	54.78	55.00	55.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		著作物の利用について、各学校に著作物に関する資料配布及び定期的な利用報告を実施したことにより、著作物に関する知識及び理解の平準化を図った。1人1台端末の効果的な利用について、学校ICT教育推進委員会を中心に活用及び操作研修を行い、各学校における利用促進を図った。
成果		学校ICT教育推進委員に対し、集合型による定期研修を開催し、学校ICT教育の推進を図った。プログラミングの学習の手引書等を作成し、各学校に配付する等、情報教育に関する知見を深め、その成果を教育現場に還元した。1人1台端末とクラウド環境を活用した新たなカリキュラム開発を行うために、研究指定校をみどりの学園義務教育学校他3校とし、リーディングDXスクール事業の委託金を活用した。
課題	業務	著作物の円滑な利用及び学習者用端末の活用について、全体的な利用及び活用は向上しているが、学校間で利用及び活用格差が生じている。
	組織、予算等	－
改善目標		著作物の円滑な利用及び学習者用端末の活用について、学校ICT教育推進委員の研修等を通じて利用及び活用の平準化を図っていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	825 小中学校プレゼンテーションコンテスト事業										
予算科目	01-100102-24 つくばスタイル科振興に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン								新規・継続	継続		
								事業分類	自治事務（任意）		
								事業体制	職員のみ		
個別計画	特になし					事業期間		毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs		04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童生徒
目的	児童生徒の発信力や表現力の向上を図るとともに、「つくば21世紀型能力」を広く周知する。
概要 (取組内容)	児童生徒のつくばスタイル科での学習成果について、スタディノート及び電子黒板を使用したプレゼンテーションコンテストを開催する。校内審査を経て選出された学校代表作品の中から市長賞及び教育長賞を選び、発表会を開催する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	328	439	423	349	349	
	決算額	(千円)	20	220	190	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	20	220	190	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,881	1,781	1,470	1,470	1,470	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.25	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	70.71	31.90	35.99	36.00	36.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		－
成果		プレゼンテーションコンテストを開催し、児童生徒のICT活用能力、表現力及び発信力の向上を図った。受賞作品を紹介することで、児童生徒の学習成果を広く周知した。
課題	業務	－
	組織、予算等	－
改善目標		－

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	826 ICT機器・ネットワーク・ホームページの維持管理事業									
予算科目	01-100102-14 情報教育振興に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所			
市長公約							係名			
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	学校現場における I C T 機器の利活用環境を維持し、業務の効率化を図る。
概要 (取組内容)	つくば市教育局ホームページの維持管理を行う。 学校現場で運用されるネットワーク機器、コンピュータ端末等に関するヘルプデスク機能を担う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	818	1,004	921	5,007	5,007	
	決算額	(千円)	441	623	1,594	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	441	623	1,594	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,271	4,193	2,285	2,286	2,286	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.60	0.32	0.32	0.32
		正職員時間外勤務	(時間)	90.88	43.45	30.64	31.00	31.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		継続的な予算要求の結果、ＩＣＴ支援員の報酬及び人員の増につながった。ＩＣＴ支援員による定期的な学校巡回サポート事業を実施し、学校現場における迅速かつ効果的な支援体制の構築を図った。閉鎖していた教育局ホームページ等を令和５年（2023年）12月１日付けで再開した。
成果		学校現場における情報端末及び通信トラブル等の技術支援について、学校ＩＣＴ指導員等が迅速に支援を実施した。学校現場におけるＩＣＴ機器・アプリケーション等の設定作業をサポートするＩＣＴ支援員13名（前年度から5名の増）を採用した（会計年度任用職員としての採用のため、報酬等は人事課計上）。
課題	業務	－
	組織、予算等	学校現場における迅速かつ効果的な支援体制を構築していくために、ＩＣＴ支援員の任用に関する予算確保（4校に1人のＩＣＴ支援員の任用）及び更なる支援体制の構築が求められる。
改善目標		ＩＣＴ支援員の任用に関する予算確保について、継続的に要求していく。ＩＣＴ支援員による学校巡回サポート事業について、迅速かつ効果的な支援体制を構築していけるよう訪問回数及び支援内容の見直しを随時、行っていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	小中学校、義務教育学校及び令和6年度（2024年度）以降の新設小中学校等に対し、迅速かつ効果的な支援体制の構築のため、ＩＣＴ支援員の増員が見込まれる（報酬等は人事課計上）。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	827 SDGsシールコンテスト事業											
予算科目	01-100102-14					情報教育振興に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所
市長公約											係名	
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし										事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし										SDGs	04質の高い教育をみんなに
												06安全な水とトイレを世界中に
												07エネルギーをみんなにそしてクリー

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童生徒
目的	SDGs の理念を児童生徒、保護者、地域等に向けて周知していく。
概要 (取組内容)	児童生徒がSDGs の17の視点をテーマに作成したシールデザイン作品及びアニメーション作品のコンテストを開催し、優れた作品の表彰及び学校内外で掲示する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	85	80	72	107	107	
	決算額	(千円)	25	77	63	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25	77	63	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,896	1,775	1,470	1,470	1,470	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.25	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	76.96	29.19	35.99	36.00	36.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		児童生徒がSDGsの17の視点をテーマに、学習者用端末を活用し、意識啓発のために作成したシールデザイン作品及びアニメーション作品について、SDGsシール・アニメコンテストを開催した。受賞作品について、広く公開したことにより、児童生徒のSDGsの理念を広く周知した。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	828 つくばスタイル科の振興事業											
予算科目	01-100102-24		つくばスタイル科振興に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所			
市長公約									係名			
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし										事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし										SDGs	04質の高い教育をみんなに
												06安全な水とトイレを世界中に
												07エネルギーをみんなにそしてクリー

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童生徒及び教職員
目的	各学園において本市独自の教科である「つくばスタイル科」の取組が円滑なものとなるよう支援する。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員の中から「つくばスタイル科ワーキンググループ」を編成し、つくばスタイル科単元プランの作成・見直しを実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1, 149	973	981	1, 095	1, 095	
	決算額	(千円)	743	321	835	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	743	321	835	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1, 512	1, 487	1, 513	1, 513	1, 513	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
		正職員時間外勤務	(時間)	59. 50	50. 98	53. 89	54. 00	54. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		－
成果		つくばスタイル科ワーキンググループ研修会を開催し、つくばスタイル科の方向性及び単元プランの見直しを図った。つくばスタイル科単元プラン集の印刷及び各学校への配付、つくばスタイル科実践事例の共有等を通じて、つくばスタイル科の円滑な取り組みへの支援を実施した。
課題	業務	－
	組織、予算等	－
改善目標		－

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	829 教員のICT活用指導力向上研修事業											
予算科目	01-100102-26					総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所
市長公約											係名	
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし										事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし										SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	I C T機器を活用した授業力や実践力の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員の中から選出された I C T担当の教職員を対象に、I C T機器の効果的な活用のための悉皆研修を実施する。併せて、各学校からの要請に応じ、情報担当指導主事及び学校 I C T指導員等の訪問等による研修を実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,214	225	225	313	313	
	決算額	(千円)	1,214	225	311	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,214	225	311	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,649	4,575	1,470	1,470	1,470	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.35	0.65	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	105.68	60.47	35.99	36.00	36.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		各学校のＩＣＴ担当の教職員を対象に、ＩＣＴ機器の効果的な活用のための悉皆研修、情報担当指導主事及び学校ＩＣＴ指導員による訪問研修を実施したことで、各学校の教職員のＩＣＴ機器を活用した授業力及び実践力の向上を図った。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	830 教職員研修補助事業										
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン								新規・継続	継続		
								事業分類	自治事務（任意）		
								事業体制	職員のみ		
個別計画	特になし					事業期間		毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs		04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	教職員の資質向上及び専門的知識を養う。
概要 (取組内容)	教職員が職務に関連する資質向上及び専門的知識を養うことを目的として開催される研修会への参加に必要な経費（受講料や参加費、図書等購入費）について、予算の範囲内で補助金として支援する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,450	887	868	810	810	
	決算額	(千円)	485	552	643	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	485	552	643	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,513	1,445	1,462	1,462	1,462	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	59.80	33.87	32.63	33.00	33.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		補助金の申請から請求までの流れや教職員からの問い合わせに対応した手引き書の作成及び配布等を通じて、補助金の積極的な活用を図った。
成果		職務命令によらない外部研修会（オンライン型研修会等を含む）への参加に要する経費を補助金として支援したことで、教職員の資質及び専門的知識の向上を図り、研修会等で習得した知識及び技能を授業等に還元できた。
課題	業務	補助金の積極的な活用について、全体的には活用が進んでいるが、学校間で利用格差が生じている。
	組織、予算等	—
改善目標		補助金の積極的な活用や学校間の利用格差の解消を図るため、補助金の制度概要や手引き書等や作成及び定期的な周知、活用しやすい環境づくり等を構築していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	831 教職員研修事業										
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間		毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs		04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	教職員として求められる資質・能力、授業力、実践力等の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員を対象に学級経営等に関する悉皆研修及び特別研修講座等を開催する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	788	777	134	21,630	21,630	
	決算額	(千円)	1,289	390	367	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,289	390	367	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	378	383	79	79	79	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	14.80	17.03	3.76	4.00	4.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		各学校に勤務する教職員を対象に、学級経営等に関する悉皆研修及び特別研修（学校伴走プロジェクト研修等）を通じて、教職員として求められる資質・能力、授業力、実践力等の向上を図った。
課題	業務	—
	組織、予算等	教職員は、変化の激しい時代及び教育的ニーズに対応し、質の高い教育を行うために研究と修養は不可欠である。本市主催の受動型研修だけではなく、職員として求められる資質・能力、授業力、実践力等の向上を図るため、学校主催による自主的研修の開催や能動型研修の受講等のための予算を確保する。
改善目標		学校主催による自主的研修の開催や能動型研修の受講等ができるよう、継続的に予算要求していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	学校主催による自主的研修の開催や能動型研修の受講等のため、事業費の増が見込まれる。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	832 教育に関する調査・研究事業											
予算科目	01-100102-26					総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所
市長公約											係名	
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし										事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし										SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	教職員として求められる学校経営力、学級経営力等の向上を図る。
概要 (取組内容)	学校教育指導員が各学校を訪問し、学校経営や学級経営、授業づくり等について、助言、指導をする。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	149	280	189	216	216	
	決算額	(千円)	130	307	177	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	130	307	177	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	77	77	79	79	79	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	2.96	3.41	3.76	4.00	4.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		学校管理職や研究主任、若手教職員等との面談や授業参観等を通して、学校経営や学級経営、授業づくり等に対する意識の向上を図った。全国 I C T教育首長協議会に参加し、新しい時代に求められる教育について、調査し、各学校にフィードバックした。教育に関する研究資料を購入し、各学校における教育実践の取り組みに対する推進を図った。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	833 小中一貫教育推進体制の整備事業										
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度				
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに				

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	本市の小中一貫教育の理念を教職員に周知し、理解を深める。
概要 (取組内容)	教職員研修を通じて、小中一貫教育への理念の平準化を図る。 小中一貫教育全国サミットに参加し、見識を広げるとともに本市の研究発表会に反映していく。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	191	336	138	337	337	
	決算額	(千円)	30	231	68	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	30	231	68	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	77	77	79	79	79	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	2.96	3.41	3.76	4.00	4.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		小中一環教育全国シェアミーティングに参加し、本市の小中一貫教育のあるべき姿を改めて認識することができた。各学校に勤務する教職員に対し、計画指導訪問等の学校訪問を通じて小中一貫教育の周知を図った。つくば市教育大綱に掲げる理念を実現するための教育施策について、つくば市教育評価懇談会を開催し、取組状況を把握するための調査・方法を検討した。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	サミット開催地及び視察地の変更に伴い、事業費は増加しているが、事業内容は継続である。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	834 つくば市総合教育研究所維持管理事業										
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所				
市長公約							係名				
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度				
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに				

事業の概要

対象	総合教育研究所職員及び利用者									
目的	研修会場及び学校現場の I C T 機器に関する諸業務を所管する部署としての総合教育研究所の維持管理									
概要 (取組内容)	施設の維持管理及び施設修繕に関する各種業務の契約締結、総合教育研究所内で使用する機器の賃借等に関する契約締結他									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	7,714	8,675	9,300	10,565	10,565	
	決算額	(千円)	6,122	7,990	7,694	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,122	7,990	7,694	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,781	3,612	3,652	3,653	3,653	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	149.50	84.67	81.58	82.00	82.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	(%)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		研修会場や学校現場のＩＣＴ機器に関する諸業務を所管する部署として、維持管理及び施設修繕に必要な各種業務の委託契約を締結し、安全で使いやすい施設環境を維持した。総合教育研究所内で使用する機器の賃借等に関する契約を締結し、効率的な事務執行を図った。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	近年の燃料費高騰により、事業費は増加しているが、事業内容は継続である。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	835 小学校事務用パソコン整備事業									
予算科目	01-100201-17 情報機器整備に要する経費					担当部課 係名	教育局総合教育研究所			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市教育振興基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律					SDGs	04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に勤務する教職員									
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。									
概要 （取組内容）	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	76,134	79,137	88,005	97,417	99,191	
	決算額	(千円)	73,365	74,045	82,857	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	73,365	74,045	82,857	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,085	2,998	3,118	3,116	3,116	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.42	0.42	0.43	0.43	0.43
		正職員時間外勤務	(時間)	88.21	55.98	60.90	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		教職員数の増加に対応するため、校務用コンピュータ端末の追加整備を行った。 教職員からの要望による校務支援システムの機能追加を行った。
成果		校務用コンピュータの追加、校務支援システムの機能を充実させることにより、教職員の事務の効率化、軽量化を図ることができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、当面は児童数の増加による教職員の継続的な増加が見込まれる。教職員が円滑に校務を遂行できるよう、校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が必要である。
改善目標		教職員数の増加に対応した校務用コンピュータ端末の拡充及び校務支援システムの機能改善等を行い、更なる業務の効率化に取り組んでいく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	836 中学校事務用パソコン整備事業											
予算科目	01-100301-17					情報機器整備に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所
市長公約											係名	
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画										事業期間	毎年度
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律										SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に勤務する教職員									
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。									
概要 (取組内容)	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	35,572	38,578	43,861	49,161	50,409	
	決算額	(千円)	33,211	34,971	39,462	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	33,211	34,971	39,462	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,085	2,998	3,118	3,116	3,116	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.42	0.42	0.43	0.43	0.43
		正職員時間外勤務	(時間)	88.21	55.98	60.90	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		教職員数の増加に対応するため、校務用コンピュータ端末の追加整備を行った。 教職員からの要望による校務支援システムの機能追加を行った。 校務負担軽減のため、デジタル採点ソフトを導入した。
成果		校務用コンピュータの追加、校務支援システムの機能を充実させることにより、教職員の事務の効率化、軽量化を図ることができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、当面は生徒数の増加による教職員の継続的な増加が見込まれる。教職員が円滑に校務を遂行できるよう、校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が必要である。
改善目標		教職員数の増加に対応した校務用コンピュータ端末の拡充及び校務支援システムの機能改善等を行い、更なる業務の効率化に取り組んでいく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	839 幼稚園事務用情報機器整備事業											
予算科目	01-100401-18					情報機器整備に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所
市長公約											係名	
戦略プラン											新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（任意）
											事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市教育振興基本計画										事業期間	毎年度
根拠法令等											SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	幼稚園に勤務する教職員									
目的	情報機器の整備を通じて園務の効率化及び軽量化を推進する。									
概要 (取組内容)	複合機及び印刷機等の整備									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,676	2,711	4,550	4,948	4,250	
	決算額	(千円)	2,332	2,152	3,839	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,332	2,152	3,839	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	707	721	728	728	728	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	9.30	16.38	15.23	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		オンライン会議等に対応するするため、パソコン等の整備を行った。
成果		複合機、印刷機の更新及びオンライン会議用パソコンの導入により、ＩＣＴ環境の改善を行うことで教職員の園務負担を軽減した。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	園務負担の軽減に必要な情報機器の整備、更新を継続的に行う必要があるため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	837 小学校ICT教育推進事業									
予算科目	01-100202-17 I C T教育推進に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所			
市長公約	36					係名				
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成		新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市教育振興基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律					SDGs	04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に在籍する児童									
目的	I C T機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば21世紀型能力」や「情報活用能力」を育む									
概要 （取組内容）	小学校及び義務教育学校（前期課程）における教育用コンピュータ、電子黒板、学習支援システム等の整備									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	360, 613	334, 862	344, 838	348, 498	360, 358	
	決算額	(千円)	346, 853	325, 349	333, 898	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	144, 911	104, 561	332, 806	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	201, 942	215, 788	0	0	0
		その他	(千円)	0	5, 000	1, 092	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5, 338	5, 136	5, 198	5, 197	5, 197	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72	0. 72
		正職員時間外勤務	(時間)	171. 88	94. 62	92. 63	92. 00	92. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ 1 台あたりの児童数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.5	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	8.2	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		児童１人当たり１台の学習者用端末及び電子黒板の追加整備を行った。 ＩＣＴ支援員を５名追加し、１３名配置した。（予算は、総務部人事課主管の別事業で計上）
成果		児童数及び学級数増加に伴うＩＣＴ機器（学習者用端末及び電子黒板等）を追加整備し、学習に必要なＩＣＴ環境を維持した。 また、ＩＣＴ支援員を各学校に派遣し、機器設定、研修支援及び授業支援等のサポートを行い、学校現場の負担軽減を行った。
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、児童数が増加していく中で学校現場のＩＣＴ機器活用を十分にサポートするためには、学習者用端末、電子黒板等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤職員（ＩＣＴ指導員）や会計年度任用職員（ＩＣＴ支援員）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標		児童数及び学級数の増加に伴うＩＣＴ機器の追加整備予算及び人的資源（学校ＩＣＴ指導員、ＩＣＴ支援員）の任用に関する予算の確保を継続して行っていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	児童数の増加に伴うＩＣＴ機器等の調達に関する事業規模の拡大が不可避である。また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境のランニングコスト等の増加が見込まれるため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	838 中学校ICT教育推進事業									
予算科目	01-100302-17 I C T教育推進に要する経費					担当部課	教育局総合教育研究所			
市長公約	36					係名				
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成		新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市教育振興基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律					SDGs	04質の高い教育をみんなに			

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に在籍する生徒									
目的	I C T機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば21世紀型能力」や「情報活用能力」を育む									
概要 (取組内容)	中学校及び義務教育学校（後期課程）における教育用コンピュータ、電子黒板、学習支援システム等の整備									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	154, 826	173, 063	172, 598	173, 576	176, 203	
	決算額	(千円)	149, 112	166, 461	167, 098	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	86, 932	163, 061	167, 098	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	62, 180	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	3, 400	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4, 628	4, 415	5, 198	5, 197	5, 197	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 62	0. 62	0. 72	0. 72	0. 72
		正職員時間外勤務	(時間)	160. 73	78. 23	92. 63	92. 00	92. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ 1 台あたりの生徒数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5. 5	5. 0	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0
	実績	8. 2	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0	0. 0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		生徒1人当たり1台の学習者用端末及び電子黒板の追加整備を行った。 ICT支援員を5名追加し、13名配置した。（予算は、総務部人事課主管の別事業で計上）
成果		生徒数及び学級数増加に伴うICT機器（学習者用端末及び電子黒板等）を追加整備し、学習に必要なICT環境を維持した。 また、ICT支援員を各学校に派遣し、機器設定、研究支援及び授業支援等のサポートを行い、学校現場の負担軽減を行った。
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、生徒数が増加していく中で学校現場のICT機器活用を十分にサポートするためには、学習者用端末、電子黒板等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤職員（ICT指導員）や会計年度任用職員（ICT支援員）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標		生徒数及び学級数の増加に伴うICT機器の追加整備予算及び人的資源（学校ICT指導員、ICT支援員）の任用に関する予算の確保を継続し行っていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	生徒数の増加に伴うICT機器等の調達に関する事業規模の拡大が不可避である。また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境のランニングコスト等の増加が見込まれるため。	